

森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業
平成28年度事業募集中
(締め切り:平成28年6月17日)

森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業の平成28年度事業を募集します。

・対象となる事業は平成27年度事業内容とほぼ同じです。

* 変更点:「林内作業車、薪割り機、薪ストーブ、炭焼き小屋」の補助率:1/2以内→1/3以内

・新規団体の参加を歓迎します。

・平成25年度～27年度実施団体も、応募が可能です。(新3カ年計画の作成が必要)

・平成26年度から実施している団体は最終年度になります。

平成28年6月17日までに申請書・計画書を事務局に提出してください。

森林・山村多面的機能発揮対策

【平成28年度予算概算決定額 2,462(2,500)百万円】

背景

森林の有する多面的機能の発揮には、適切な森林整備や計画的な森林資源の利用が不可欠だが、林業の不振、山村地域の過疎化・高齢化により森林の手入れを行う地域住民が減少し、適切な森林整備等が行われていない箇所が見られる。

事業

地域住民、森林所有者、自伐林家等が協力して実施する里山林の保全、森林資源の利活用、森林環境教育・研修活動など、以下の取組を支援。
〔・補助率：定額 ・1活動組織当たりの交付上限額：500万円〕

〔事業の内容〕

地域協議会：都道府県、市町村、学識経験者、関係団体等で構成

国

交付金の管理、森林のマッチング、安全研修等の実施、資機材貸与等活動組織の持続的な体制を支援

【交付金】

活動組織：地域住民、森林所有者、自伐林家等で構成

支援対象となる活動組織の活動内容例

地域環境保全タイプ



里山林景観を維持するための活動
(16万円/ha)



侵入竹の伐採・除去活動
(38万円/ha)

森林資源利用タイプ



しいたけ原木などとして利用するための伐採活動
(16万円/ha)

教育・研修活動タイプ



森林環境教育の実践
(5万円/回：年度内の上限12回)

森林機能強化タイプ



路網の補修・機能強化等
(1千円/m)

機材及び資材の整備：教育・研修活動タイプを除く上記活動の実施に必要な機材及び資材の整備(1/2(一部1/3)以内)

評価検証事業受託者：民間団体

上記の活動の評価・検証等

活動の成果の評価・検証

地域協議会、活動組織等を集めた報告・意見交換会